74　水産多面的機能発揮対策

【平成31年度予算概算決定額　2,855（2,800）百万円】

＜対策のポイント＞
環境・生態系の維持・回復や安心して活動できる海域の確保など、漁業者等が行う**水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する地域の活動を支援**します。

＜政策目標＞
○環境・生態系の維持・回復（対象水域での生物量を５年間で20%増加［平成32年度まで］）
○安心して活動できる海域の維持（環境異変等への早期対応件数の割合を５年間で20%増加［平成32年度まで］）

＜事業の内容＞

1　水産多面的機能発揮対策

○　漁業者等により構成された活動組織等が行う、水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する以下の取り組みを支援します。

①　環境・生態系保全

ア　水域の保全
藻場、サンゴ礁の保全、種苗放流等の活動を支援します。

イ　水辺の保全
干潟、ヨシ帯の保全、内水面の生態系の維持・保全、漂流漂着物の回収・処理等の活動を支援します。

②　海の安全確保
国境・水域の監視、海の監視ネットワーク強化、海難救助等を支援します。

※　上記の①及び②に併せて実施する多面的機能の理解・増進を図る取組を支援します。

＜事業の流れ＞

国 →（定額）→ 地域協議会（県・市・漁協等）→（定額）→ 活動組織

・　交付率：①　定額（1/2相当）
②　定額（ただし、資機材の整備は1/2以内）

＜事業イメージ＞

干潟の保全（干潟の耕うん）

漂流漂着物の回収・処理

藻場の保全（ウニの駆除）

国境・水域の監視

［お問い合わせ先］　水産庁計画課（03-3501-3082）